

国分寺市立公民館だより

けやきの樹



No.556
2012 (平成24) 年
3月1日

国分寺市の魅力的な風景

熊野神社

西恋ヶ窪一丁目
(西国分寺駅から徒歩10分)



写真提供 中岡 實さん



今月の主な内容

- 公民館主催事業 P 2～4
 - 社会問題講座 子どもクッキング 講演会 地域事業 現代的な課題を考える講座パートⅢ
 - お父さん応援講座 PIKA☆ROCK 春のコンサート 小物づくりでエコ体験 くぬぎ教室の新規募集について 準備会 グループ企画事業 スタッフ募集 団体連絡箱・ロッカー使用申込み
- 一年を振り返って P 5～7
- 講座参加者の声 P 8
- グループネットワーク P 9
- 公運審だより P 10
- 『けやきの樹』紙面内容変更のお知らせ P 10

☆主催事業は国分寺市民対象で、参加は無料です。
☆主催事業の手話通訳を希望する人はご連絡ください。

公民館	本多公民館	恋ヶ窪公民館	光公民館	もとまち公民館	並木公民館	
電話	(042) 321-0085	(042) 324-1926	(042) 576-3991	(042) 325-4221	(042) 321-9971	
ファックス専用	(042) 322-2376	(042) 327-9100	(042) 502-7991	(042) 301-1140	(042) 301-1799	
会場受付開始日	4月分	3月5日(月)	3月1日(木)	2月27日(月)	3月1日(木)	2月27日(月)
	5月分	4月2日(月)	4月2日(月)	3月26日(月)	4月2日(月)	3月26日(月)
	時間	9:00～9:30	10:00～10:15	9:20～9:50	8:45～9:00	9:10～9:30
	会場	ホール	会議室	集会ホール	会議室	大会議室
※電話での受付は、午後1時から。もとまちは、午前10時から。						

■ 並木
(042) 321-9971

社会問題講座

自分の暮らしの幸せ度を考える

昨年の大震災を経験して、私たちは自分たちの暮らしや生き方をみつめ直しました。エネルギーを必要とする暮らしの中で、改めて自分の暮らしに目を向けてみませんか。

3・10	なぜなに…日本の電力システム	小森敦司
3・17	新旧技術を生かす道	おこのぎ 小此木 潔
3・24	家が変わる。車が変わる。スマートな暮らし	安井孝之
3・31	脱原発と経済の両立を考える	小此木 潔

※講師はいずれも朝日新聞社

日 程 土曜日 午後 2 時～ 4 時
会 場 並木公民館
定 員 20人 (受付け先着順)
申込み 3月2日(金)午前9時から電話または直接並木公民館へ

子どもクッキング

簡単料理でおいしく、楽しく、
★ ★ ★ ★ ★ 一緒にランチ



簡単にできるランチ作りに挑戦してみませんか。今回は1日コースです。

日 時 ① 3月27日(火) ② 3月28日(水)
各回とも午前9時30分～午後1時
講 師 市学校栄養士・調理師協力
メニュー チャーハン サラダ ミニミニピザ
ヨーグルトレアチーズケーキ
会 場 並木公民館
定 員 各回小学生16人 (受付け先着順)
食材費 各回350円 (当日持参)
※本人の都合で取り消した場合もお支払いいただきます
持ち物 エプロン バンダナ タオル
申込み 3月2日(金)午後1時から電話または直接並木公民館へ

講演会

歴史から見る沖縄問題

「基地と隣り合わせの暮らし」は
どのようにできたか

米軍基地をめぐる問題を、沖縄だけでなく日本全体の課題として考えるために、沖縄の歴史、特に戦争や占領をくぐりぬけてきた人々の暮らしや思いに求めて紹介します。

日 時 3月25日(日) 午後2時～4時
講 師 戸邊秀明さん (東京経済大学)
会 場 並木公民館
定 員 60人 (受付け先着順)
申込み 3月5日(月)午前9時から電話または直接並木公民館へ

グループ企画事業

グループ企画事業は、多彩な学習の場を提供する機会の1つです。

スポーツチャンバラを体験しよう

子どもだけの参加OK。もちろん親子で参加もOK。昔、武道に覚えがある大人の方ぜひどうぞ。動きやすい服装でご参加ください。

日 程 ① 3月25日(日) 午前10時～正午
② 3月26日(月) 午後1時～3時
講 師 中林未孔さん、根岸まり子さん
(日本スポーツチャンバラ協会)
会 場 並木公民館
企 画 スポーツチャンバラ
定 員 ①、②各20人 (受付け先着順)
申込み 3月5日(月)午前9時から電話または直接並木公民館へ

平成24年度 本多公民館利用団体
連絡箱・ロッカー使用申込みについて

本多公民館で月1回以上定期的に活動するグループは、団体連絡箱などを使用することができます。希望するグループは、3月15日(木)までに本多公民館に申込書を提出してください。

使用期間 4月2日(月)から1年間
使用条件 月1回以上、本多公民館の定例活動の実績があること
※1グループは1か所のみ

■本多
(042) 321-0085

地域事業

信時潔生誕125周年記念事業 ファイナル



昨年の様子

本多に居住し、国分寺市内の校歌を多く手がけ、合唱曲も多数作曲した信時潔さんの作品を、世代を超えて歌います。

日時 3月11日(日) 午後2時～4時

内容

- ・1部 信時作品を歌い継ぐ
沙羅の会
- ・2部 地域の学校と信時作品
一小、三小、七小、二中、早稲田実業学校初等科、コーロ・アマービレ & Cream Tea、異世代交流・歌の広場、四中
- ・フィナーレ 会場唱「遠足」

会場 本多公民館

定員 200人

申込み 3月2日(金)午前9時から本多公民館で整理券を配付します(受付け先着順)

企画運営 本多公民館地域事業実行委員会

講演会

地震はどのようにして起こるのか

Part 2



前回の様子

最近、ニュースでも放映され、関心を持っている方が多い立川断層について、皆さんと一緒に学びませんか。

日時 3月17日(土) 午後2時～4時

講師 里嘉千茂さん(東京学芸大学)

会場 本多公民館

定員 40人(受付け先着順)

申込み 3月2日(金)午前10時から電話または直接本多公民館へ

講演会

おひとりさまを支える絆きずな

老後のひとり暮らしはこわくありません。ひとり暮らしを楽しむための人間関係・絆のつくり方や大切さ、ひとりで生きていくための知恵と工夫を学びませんか。

日時 3月23日(金) 午後2時～4時

講師 上野千鶴子さん(東京大学名誉教授)

会場 本多公民館

定員 40人(受付け先着順)

申込み 3月2日(金)午後1時から電話または直接本多公民館へ

■もとまち
(042) 325-4221

現代的な課題を
考える講座
パートⅢ

TPPってなあに

私たちの周りに起こっている出来事について考えるシリーズの第3回目です。TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)が私たちの暮らしにどのような影響を与えるのか考えます。

日程	内容
3・16	TPPってなんだろう
3・23	TPPで私たちの暮らしはどうなるの

日程 金曜日 午後2時～4時

講師 佐野哲夫さん(朝日新聞社)

会場 もとまち公民館

定員 20人程度(受付け先着順)

申込み 3月14日(水)午後5時までに電話または直接もとまち公民館へ

現代的な課題について考える講座

準備会

上記のテーマの講座の企画をします。今年度は震災・防災対策、年金をとりあげました。どうぞお越してください。実施は6月頃を予定しています。

日時 3月13日(火) 午後2時～4時

内容 講師・内容の検討

会場 もとまち公民館

申込み 前日までもとまち公民館へ

光
(042) 576-3991

お父さん応援講座

父と子で昼食を作って食べよう

父と子で昼食を楽しく作って食べながら、お話ししましょう。地域の人とかかわる機会の少ないお父さん、参加して友だちを増やしませんか。

日時 3月11日(日) 午前11時～午後1時
講師 宮本千華子さん (女子栄養大学)
会場 光公民館
対象 就学前の子どもがいるお父さん15人 (受付け先着順) ※父子またはお父さん1人でも参加できます
持ち物 エプロン
材料費 300円 (当日持参) ※本人の都合で取り消した場合もお支払いいただきます
申込み 3月2日(金)午前9時30分から電話または直接光公民館へ

恋ヶ窪
(042) 324-1926

春のコンサート



コントラバス奏者4人の珍しい演奏会です。楽器紹介も交え、子どもから大人まで幅広く楽しめる内容です。

日時 3月24日(土) 午後2時～3時30分
開場: 午後1時30分
会場 九小音楽室 (恋ヶ窪公民館となり)
出演 contlovers (コントラバス四重奏)
曲目 歌劇「カルメン」より
赤とんぼ ふるさと ほか
定員 70人 (受付け先着順)
持ち物 スリッパ
申込み 3月2日(金)午前9時から電話または直接恋ヶ窪公民館へ

PIKA★ROCK

Music Ground Zero Vol. 51



スタジオ利用者を中心とした、さまざまなジャンルの音楽グループが参加する手作りライブです。

日時 3月31日(土) 4月1日(日)
午後1時～6時
会場 光公民館
申込み 不要 (入場無料)

外国人のための生活日本語教室
スタッフ募集

光公民館では、地域で暮らす外国人のための日本語教室を実施しています。新学期に向け、日本語を教えるスタッフを募集します。希望される方は光公民館までご連絡ください。

日程 毎週水曜日
スタッフ会議 午前9時30分～10時
教室 午前10時～11時30分
春学期 4/11～7/4 全12回
秋学期 9/12～12/5 全13回
冬学期 1/23～3/6 全7回
対象 70歳未満で継続してかかわれる方
問合せ 3月23日(金)までに光公民館へ

小物づくりでエコ体験

セロテープと印刷原紙の芯しんを使ってかわいい小物入れづくりをします。午後のひとときに、一緒に作ってみませんか。



日時 3月31日(土) 午後2時～4時
指導 須藤純代さん (日本レクリエーション協会)
会場 恋ヶ窪公民館
定員 15人 (受付け先着順・幼児は保護者同伴)
材料費 一組500円 (当日持参) ※本人の都合で取り消した場合もお支払いいただきます
持ち物 洗濯バサミ はさみ 筆記用具
申込み 3月2日(金)午前9時から電話または直接恋ヶ窪公民館へ

くぬぎ教室の新規募集について

本多・並木公民館では、知的障害のある人のためのくぬぎ教室を開催しています。現在、第3館目として恋ヶ窪公民館で教室を開催する準備を進めています。

このため本多・並木の教室の新規募集は9月に行います。

申込み方法は7月号の「けやきの樹」に掲載の予定です。

一年を振り返って

2011(平成23)年は、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われました。現在も続く放射線の問題など、今まで私たちが経験したことのないことが起こっています。

公民館では、4月夜間閉館や夏の臨時休館、冷暖房の節電などを実施し、皆様にはご協力いただきありがとうございました。

I 市民の声を生かす仕組み

公民館運営審議会

恋ヶ窪は昨年5月10日付で「これからの恋ヶ窪公民館のあり方について－誰でも利用しやすい公民館を目指して」－を諮問し、障害のある人にとっての公民館事業・施設について、3月に答申をいただきました。

光では一昨年8月に、「地域公民館としての光公民館の理念と役割について」を諮問しました。7月21日に提出された答申の中には「私たちの光公民館宣言－理念と運営方針－」が掲げられています。

今年度から五館公運審の研修を合同で実施することになり、8月に「災害に備えて公民館は何をすべきか」を実施しました。また、1月14日には光公民館で、公民館運営審議会五館交流会を開き各館の置かれている現状・課題をテーマに報告会がされました。

利用者懇談会

公民館利用者の意見・要望などを主催事業や



弁天池の湧水におどる鯉
撮影 鈴木賢士さん

運営に反映させるために、春と秋に実施しています。光ではスタジオ・録音室、並木では陶芸小屋の施設別懇談会を行いました。

市民との協働を目指して

公民館では、市民との協働事業実施に取り組んでいます。

本多では18グループと協働事業を実施しました。もとまちでは、学芸大生と市民と一緒に「市民がつくる講座」を企画・運営しました。

恋ヶ窪では運営審議会委員と「公民館を考える講座」を開催しました。



異世代交流事業

グループが企画事業を実施

公民館で活動するグループと公民館が共催で実施する「グループ企画事業」では、グループ活動で培ったノウハウを生かし、地域の子育て

本多事業報告

- 異世代交流事業<子どもと大人の交流・体験広場>..... 4～3月
- くぬぎ教室..... 5～3月
- 遺産相続について学ぶ..... 6月
- 中学生に習うパソコン教室..... 7月
- 文学講座<平家物語の世界>..... 9～11月
- 科学を楽しむ講座..... 9～11月
- 幼い子のいる親のための教室..... 9～3月
- 人権講座<子どもを取り巻く問題>..... 10～11月
- 本町・本多を知る講座..... 1～3月
- 読書支援講座..... 1～3月
- 公民館を考える講座..... 6月
- 講演会..... 6・11・3月
- 舞台行事・コンサート..... 8・12・3月
- グループとの協働事業<語学・音楽>..... 2月
- 第27回新緑まつり..... 5月
- 地域会議..... 4～3月
- 保育室40周年記念事業..... 11月

恋ヶ窪事業報告

- 心理学講座..... 4～6月
- 幼い子のいる親のための教室..... 6～2月
- パソコン講座<はじめの一步>..... 8月
- 健康講座<今を生きるための健康>... 9～10月
- 文化講座<くちぶえ講座>..... 10～11月
- 女性問題講座<家族って何だろう>... 10～11月
- 公民館を考える講座..... 1～2月
- 農と食から地産地消を考える..... 1～3月
- ペンキ塗り講習会..... 4月
- シネマ恋ヶ窪上映会・講演会
..... 6・9・10・11・2月
- 子ども映画会..... 7・12月
- 夏休み子ども教室<モーターの仕組み>... 8月
- 中庭コンサート<琵琶の世界 ほか>... 9・3月
- キャンドル講習会..... 12月
- 講演会<琉球の歴史と文化>..... 2月
- エコ手作り講習会..... 3月
- 第33回恋ヶ窪公民館祭..... 5月

やスポーツ、音楽、絵画など、主催事業では取り組めない事業が行われました。

グループが指導する講座



地域還元事業

公民館ではいろいろな講座を実施しています。講座終了後学習したことを地域の方々へ還元したいというグループが、自ら講師を務める事業もあります。

光の「地域還元講座」では、今年度は6グループが、パソコン・浴衣の着付け・エッチング・ゴスペル・コーラス・マジックの講座を行いました。並木では、「農業体験講座」の参加者が「子ども農業体験講座」を、もとまちでは「水と緑の講座」参加者が「カブトムシ、めっけ」を指導しました。

グループ活動

今年度公民館で活動しているグループは五館合わせて約2,150グループで、主催講座とグループの保育室活動では大人230人 子ども170人が公民館を利用しました。

II 事業の継続と新しい参加者

女性問題学習としての保育室事業

五館で実施している「幼い子のいる親のための教室」は、親も子も仲間と信頼関係を築きながら、一緒に成長していくことを目指しています。

秋に本多で「保育室活動40周年記念事業」を

実施し、子どもを預けて学習した人や保育者として学習活動を支援してきた方々などが150人ほど集まりました。幅広い世代の人々で今までの歩みを振り返り、これからの保育室のあり方について話し合いました。



幼い子のいる親のための教室

くぬぎ教室の拡充

本多と並木で実施している知的障害者のための「くぬぎ教室」に加え、恋ヶ窪の開設に向けて検討・準備をしています。

本多と並木の教室は参加対象者を東西の市域に分けています。新教室は両教室に5年参加した人で、中軽度の人を対象とし、中央地区にあたる恋ヶ窪が担当します。活動内容や準備は参加者が中心になって行い、秋以降の実施を目指します。

第49回東京都公民館研究大会で発表

東京都多摩社会教育会館で第49回東京都公民館研究大会が開催されました。国分寺市の公民館は第二課題別集会で、「知的障がい者の青年学級について」を担当し、くぬぎ教室のスタッフを含めた実行委員会で準備を進め、他市からも注目される発表になりました。

継続の大切さ

光公民館ではピカロックが50回目、生活日本語教室が20周年を迎えました。

光事業報告

- 外国人のための生活日本語教室…………… 4～3月
- 幼い子のいる親のための教室…………… 5～11月
- 講演会<児童憲章 ほか>…………… 6・11月
- 地域還元講座<パソコン・エッチングほか4グループ>…………… 6・7・11・12・2月
- EOCA☆ROCK…………… 7月
- 初級パソコン講座<エクセルほか>… 9・11月
- 住民自主講座<天文を楽しむ>……………10月
- 趣味実技講座<スケッチ入門>……………10～12月
- 野外講座<狭山丘陵ハイキング>……………11月
- 健康づくり講座<メタボリック解消>…11～12月
- PIKA☆ROCK…………… 12・3月
- メディカルハーブの基礎知識……………12～1月
- 郷土かるた講座…………… 1～2月
- 布からみる世界の文化…………… 2～3月
- 大人が楽しむ数学講座…………… 2～3月
- 男性のための食生活講座…………… 2～3月
- お父さん応援講座…………… 3月
- 文化のつどい<江戸文化と講談>……………10月
- 第34回光公民館まつり……………10月
- 第24回光TALK……………10月

もとまち事業報告

- 無農薬で野菜を作る講座…………… 4～12月
- 写真を通して地域再発見…………… 5～10月
- 水と緑の講座…………… 6～3月
- こども冒険クラブ<カブトムシめっけ>… 7月
- 幼い子のいる親のための教室…………… 9～3月
- 国際関係講座 I <韓国>……………10月
- 市民がつくる講座<国分寺の味>……………11～12月
- 現代的な課題について考える講座
- <震災防災対策ほか>…………… 1～3月
- ポジション式簡単似顔絵教室…………… 1～3月
- 文化講座<印象派の絵画の魅力を探る>… 1月
- 生き方を考える講座…………… 2～3月
- 国際関係講座 II <ベトナム>…………… 2～3月
- もとまち防災講座…………… 9月
- 上映会<おとうと ほか>…………… 4・6・8・11・12・2月
- シネマサロン…………… 5・11・2月
- 地域で平和について考える集い…………… 5月
- 地域会議<ファミリー運動会ほか>… 4～3月
- ふれあいまつり・もとまち……………10月

新しい人に参加してもらうために

公民館の講座などを受講したことがない方々を対象にした事業を実施しています。

並木では、毎年「講座・はじめの一步」を、恋ヶ窪では「キャンドル講習会」など、光では「メディカルハーブの基礎知識」、本多では「文学講座」もとまちでは、似顔絵、印象派、生き方を考える講座などを実施しました。



キャンドル講習会

III 今後に向けて

地域会議の開催

公民館を核として周辺の団体の人たちが集まる会議を本多・もとまちで開催しています。並木でも準備を進めています。

震災マニュアル作成と避難訓練

公民館では各施設の災害対策マニュアルを見直し、新たに「震災対応マニュアル」を作成しました。

また、地震発生に備えた防災訓練を公民館・図書館の利用者と一緒に行いました。



防災訓練

設備の改善

恋ヶ窪では、防災訓練の結果、図書館と公民館の連絡を迅速にとれるよう、インターホンを設置しました。光では非常階段に手すりをつけました。

並木事業報告

- 子ども農業体験講座…………… 4～7月・11月
- 農業体験講座…………… 4～3月
- くぬぎ教室…………… 5～3月
- 実技講座<木版画で浮世絵の技法>… 9～10月
- 幼い子のいる親のための教室…………… 9～3月
- 防災講座…………… 10月
- 講座「はじめの一步」<西洋絵画>… 10～12月
- 「くぬぎ教室」スタッフ養成講座 …… 1～2月
- 人権講座<「私」の中にある人権意識>… 1～3月
- 文学講座<更科日記を読む>…………… 2～3月
- 社会問題講座<自分の暮らしの幸せ度>… 3月
- 子どもクッキング<簡単料理>…………… 3月
- 影絵劇<みなみのうみのおとぎばなし>… 12月
- 講演会<運動法と健康法>…………… 1月
- 歴史講演会<東京の都市計画と都市鉄道>… 2月
- 講演会<歴史から見る沖縄問題>…………… 3月
- 第22回公民館まつり…………… 5月
- 子どもまつり…………… 10月
- 並木芸術祭…………… 11月



宮 柵二の歌碑 撮影 山田 宏さん

行政改革と公民館

昨年9月の庁議で「国分寺市使用料・手数料の適正化方針」が決定されました。教育委員会を含め、他の施設についても検討するように求められています。

長期総合計画と公民館

来年度から第四次長期総合計画の後期が始まるため、後期基本計画の策定作業が行われました。恋ヶ窪公民館移転改築を含め各館の計画的な整備も協議されました。

公民館アウトソーシング

「アウトソーシング基本方針」が2010(平成22)年1月に策定されました。

公民館は、施設維持管理事務事業がアウトソーシングの実施計画の対象事務事業に挙げられています。教育委員会の方針を決定するため、検討を進めています。

12月28日・1月4日に試行開館

昨年度に引き続き12月28日と1月4日の午前8時30分～午後5時を試行開館し、五館合わせて41団体の利用がありました。

公民館だより『けやきの樹』

国分寺市の公民館は1963(昭和38)年発足以来、来年で50周年を迎えます。お知らせ中心の広報としての役割のほかに市民の声を反映させるため、今年度の表紙は「国分寺市の魅力的な風景」とし、市民からの応募作品を公民館運営審議会の委員に選んでいただき表紙を飾ることができました。夏に節電の川柳を募集し、個性あふれる多数の作品をいただきました。

『けやきの樹』も556号を数え毎月全戸配付で市民の声を届けてきました。



昔の思い出 撮影 小井詰リツ子さん

講座参加者の声

◇ 本多 ◇

「茶道のすすめ」に参加して9年

本多 富士野朋世

祖母が茶道をしていたため、茶道には昔から興味がありました。

そんな時、母がこの異世代交流事業の一つである「茶道のすすめ」をみつけてきてくれたのです。自分と同じくらいの年代の子を対象とした教室だったので、私は喜んで参加しました。

最初は、茶道具の名前を覚えるだけで大変でしたが、先生と先輩が優しく教えてくださったので、1年後には祖母にお茶を点てられるようになりました。誰かのためにお茶を点てる喜びはとて大きく、何事もあまり長続きしない私も「茶道のすすめ」は9年間も続けています。私は、これからも「茶道のすすめ」を通して大好きになった茶道をずっと続けていこうと思っています。

◇ 恋ヶ窪 ◇

男性からみた女性学

西恋ヶ窪 戸口道夫

女性問題講座の中で、特に私の興味を引いたのは「主婦」という言葉についての論争であり、男である私は、普段ほとんど意識することなく使っていた言葉でした。年配の女性たちの「主婦」という言葉に対する思いは、男女差別の中で長く生きてきた女性たちの屈辱の歴史が、その言葉に象徴されているようですが、一方、若いお母さんたちのこの「主婦」という言葉に対するイメージは、^{あこが}憧れであり、理想の女の生き方ようです。わずか数十年の違いで、これほど「女」という生き方に隔たりがあるのも「女性学」の面白いところでしょうか。ウーマンリブやジェンダーなど女性側からの「男社会」に対する異議申し立ての歴史は古いが、この問題が解消されたとは思えません。「女性学」は女性より男性に必要な学問なのかもしれません。

◇ 光 ◇

「メディカルハーブの基礎知識」に参加して

西町 高瀬博子

「基礎」とありましたが、もっと簡単な内容だと思っていましたが、ハーブティーに始まり、ハーブの歴史・栄養学・簡単な解剖生理学・植物学・薬理学・医療分野に及びとても内容の濃い講座でした。各専門の講師によるお話は、時にユーモアを交え、体験をお話いただいても楽しく興味深いものでした。メディカルハーブ、近年時々耳にする言葉でしたが、その名の通り「メディカル」医療的なものでした。病院に行くほどでもない、でも日常で不快を感じる^{きさい}些細な体調不良に対して、まずは生活の中で食事・運動・休養の面で考え、身体のリズムを整えましょ

う。その一つの方法として心と体とお肌に良いハーブを日常的に取り入れましょう。というお話だったように思います。今回紹介されたハーブは化学成分がハッキリしており、その効果が出ているものとのことなので、実習で作ったエキナセアのチンキ、ラベンダーの浸出油を日常のなかでどう利用していこうか楽しみが増えました。

講師の方にお聞きしたいことやほかのハーブについても勉強したいと思います。

◇ もとまち ◇

写真で絵をつくる

富士本 渡邊 亨

NHK学園のデジタルカメラの講座がいいかもと考えている時、公民館だよりの「写真を通して地域再発見」の講座を知り、即参加決定しました。

参加者は16人。植物写真家で有名な鈴木庸夫先生が講師でした。2週間に1回の日程で公民館に集まり、先生の体験談やカメラの基本的なお話を聞いた後、野川、武蔵国分寺植物公園、お鷹の道、姿見の池などの湧水源などを回り、次の回に班ごとに写真を投影しながら講評をしていただきました。構図、露出、ヒストグラムなどの講義もしていただきました。特に印象に残っているのは「絵をつくることを意識する」でした。自分の目線(角度、位置、距離)を変える、影や逆光の表現を意識し、三脚の移動をためらわないなど、デジタルカメラ初心者の私にはとても参考になりました。

講座の後、他県にも足をのばし、感動や美しさを探し求めています。

◇ 並木 ◇

西洋美術史を学んで

並木町 岡田勝子

《講座『はじめの一步』～公民館デビューしてみよう～》という企画のもと、〈西洋絵画に浸る時間〉に参加させていただきました。

旅行が好きで年に3回くらいは海外に出かけ、各地の美術館を訪ね絵画を見ることを楽しんでいましたが、西洋美術史の講義を聴いたことがなかった私にとって、17世紀、18世紀、そして19世紀のフランス、イタリアを中心にした美術史の講義は非常に興味深く、楽しく学ぶ時間となりました。

実際に上野の西洋美術館や東京駅に近い三菱一号館美術館の美術展を訪ね、先生の説明を聞きながら鑑賞できたことは大変楽しく、そして贅^{ぜいたく}沢なひとときでした。画家たちのエピソード的な話は耳にしている、それぞれの時代背景や宗教や政治に左右された芸術家の生きざま、そして絵画の手法、技術に関しての価値観の変遷などの話は、非常に興味を持ってました。

自分が持っていた漠然とした西洋美術の歴史の流れの中にひとつのコアを学べたことで、美術史を理解するスタートができました。

グループネットワーク

会員募集

公民館	グループ	曜日	入会金	指導者(肩書)
		時間	月額	連絡先(電話)
本多	からたちの花(カラオケ) ピアノの伴奏で練習から歌いましょう	月3回金曜	なし	藤井博司(声楽家)
		13:30~15:30	3,000円	松澤☎(042)575-6589
	恋ヶ窪吟詠部(詩吟) 娯楽と健康に大変良いと思います	第2・4水曜	1,000円	木藤美代子
		13:30~17:00	2,500円	寺沢☎(042)323-0546
	社交ダンス・スマレーヌ 少人数制ペアで踊りましょう	月2回水曜	2,000円	米山寿美
		13:00~14:30	3,000円	井上☎(042)325-0852
	女声合唱団ノイエ・ブルーメン 宗教曲から踊れる曲まで楽しく練習。 30~40代を中心に活動しています	月3回木曜	なし	庄司由美子(声楽家)
		13:00~15:00	4,000円他	野村☎(042)322-3436
	たまっこ(リトミック) 1歳から幼児とその親が対象。ピアノ に合わせてリズム遊びをしましょう	月4回火曜	500円	齋藤かおり・中野香織
		10:00~12:00	3,600円 年額2,000円	中村☎(042)322-8566
	布遊びの会(パッチワーク) 初心者大歓迎。布、針、糸で楽しみま しょう	月2回火曜	なし	三浦久美
		10:00~12:00	1,000円	佐藤☎(042)301-1148
	マロニエの会(フランスフラワーアレンジ) 初心者歓迎。一緒にお花とともに幸せ な時間を過ごしましょう	第4月曜	500円	加藤栄子 ^{ひでこ}
		13:00~15:00	1,500円 花材費別	小川☎(042)321-0102
民謡金曜会 全国津々浦々の民謡を、元気に歌って みませんか	第2・4金曜	1,000円	小野寺白山	
	13:00~17:00	3,000円	寺沢☎(042)323-0546	
木曜会 油彩、水彩、パステル等、初心者から 仲間と一緒に楽しい時間を	月4回木曜	1,000円	葛坂尚志	
	10:00~12:00	4,000円	堺☎(042)324-8228	
恋ヶ窪	恋ヶ窪水墨画 花や風景を、墨と水と筆のみで描く楽 しみを味わってみませんか	月2回月曜	なし	つちはたようせき 土端羊石(日本中国水墨交流協会)
		13:30~15:30	3,000円	山田☎(042)321-2145
	写友会四季(写真) 楽しく一緒に学びましょう。フィル ム・デジタルカメラ大歓迎です	第4金曜	500円	石原恙逸 ^{よういつ}
光	桃源詩会(漢詩) 漢詩の魅力を学ぶひとときにぜひご参 加ください	月1回水曜	1,000円	石川忠久(NHK漢詩講座講師)
		10:00~11:40	1,000円	山下☎(042)575-7432
並木	くれっしえ(女声合唱) 多くの人と歌う喜びを、わかち合いた いです	月2回火曜	1,000円	萩堂 綾・吉岡優子
		9:00~12:00	3,000円	西垣☎(042)323-9169

1月の運営審議会だより

★光★

主催事業と2月21日予定の公民館図書館児童館合同避難訓練計画などについて報告しました。来年度の重点目標と事業計画について、事業予算の大幅縮小予定の中で縮小・変更を行った点を説明しました。市民・運営審議会も事業実施の工夫をしていますが、財源への詳しい説明がほしいとの意見が出されました。

★もとまち★

新しい事業報告をしました。五館交流会は、五館の正副委員長で反省会を開くことになりました。来年度事業計画にあたり、厳

しい財政状況の中で、さらに工夫して事業が実施できるよう臨時会を開き、時間をかけて検討することになりました。

管外研修の候補地は、公民館の有料化に踏み切った近隣の市の資料を集めて検討することになりました。

★並木★

正副委員長を改選し、委員長に光門富士実さん、副委員長に千葉健一さんが再選されました。

平成24年度事業について、予算削減予定に伴い見直す必要があることを伝え、限られた予算のなかでも大事な事業は継続して

実施すべきなど協議しました。

地域会議は3月に準備会を開催し、並木公民館地域の団体と話し合いを始めることで確認しました。

3月定例会日程

本多	3月13日(火)	午後6時45分～8時45分
恋ヶ窪	3月6日(火)	午後6時～8時
光	3月13日(火)	午後6時30分～8時30分
もとまち	3月22日(木)	午後6時30分～8時30分

4月から『けやきの樹』の紙面が変わります。それに伴い、グループネットワークの「会員募集」は終了となります。「会員募集」のご利用、ありがとうございました。これからは、会員募集は市報の「ひろば」をご利用ください。「ひろば」の掲載依頼用紙は公民館にあります。原稿の提出は従来どおり公民館になります。なお、「催しもの」は『けやきの樹』に掲載します。

複写機の利用限度枚数に変更になります

- ・複写機は一年度150回となります。
 - ・複写機利用の際はA3判相当用紙を、利用する公民館へ預けてください。
- ※詳細は各公民館におたずねください。また、利用者懇談会でも説明します。

利用者懇談会にお越しく下さい

4月から、公民館の事業が大きくかわります。ご意見などお聞かせください。

本多	4月9日(月)10時～正午	恋ヶ窪	4月2日(月)10時20分～正午
光	4月14日(土)10時～正午	もとまち	4月14日(土)10時30分～正午
並木	4月9日(月)10時～正午		

発行			休館日
本多公民館	〒185-0011 国分寺市本多1-7-1	☒ honda-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	3/5(月) 19(月)
恋ヶ窪公民館	〒185-0013 国分寺市西恋ヶ窪4-12-8	☒ koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	3/19(月) 20(祝)
光公民館	〒185-0034 国分寺市光町3-13-19	☒ hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
もとまち公民館	〒185-0022 国分寺市東元町2-3-13	☒ motomati-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
並木公民館	〒185-0005 国分寺市並木町2-12-3	☒ namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	